

こども・子育て支援の現状とこれから

社会保障と子育て環境のつながりを身近に感じ考えてみよう！
こどもを育む本当の豊かさとは？

令和5年4月、こども基本法が施行され、こども家庭庁が発足し、こどもまんなか社会に向けて大きく舵を切っていくようになりました。

こどもを育む家庭の暮らしや当事者家庭の志向はどう変化してきたでしょうか？

幼児教育、保育の環境、居場所の事業、一時預かりや妊娠期支援としての産後ケアや産前産後ヘルパー事業など、横浜市においてはどうなっていくのでしょうか？

これまでの20年間を振り返りつつ、令和8年に向けて、また大きく変わるこども分野の、制度・施策を学びながら、私たちは地域における子育て支援の実践者として現場にどう活かしていけるか？ここで立ち止まって見つめてみましょう。

これまでの福祉のあり方や変遷を参考にしながら、目の前のこどもや家庭に具体的に届けられる応援体制を、年頭に際し皆で考えあう時間にしたいと思います。

ご参加については下記の通りとなります。保育をご希望の方以外は事前の申込は不要ですので、直接会場にお越し下さい。

どやま とおる
講師：度山 徹 氏 (元厚生労働省少子化対策室長/元年金局長/現東北大学公共政策大学院教授)

- 日時： 2025年1月25日(土)18:30~20:30
1部 基調講演
2部 妊娠期等にかかわる実践者とのディスカッション
- 場所： 港北公会堂1F ホール(港北区役所隣接 港北区大豆戸町 26-1)
- 参加費： 500 円(大学生以下は無料)

※保育について

1歳~未就学児について、別室保育を希望される方は承ります

保育料:500円(1人)

先着 10名 申込締切 1/20(火)

※小学生以上のお子さんについては、1Fの講演会場に参加者と一緒にお入りいただけます(無料)。

別室の保育スペースで終了まで待機いただくこともできますが、見守り対象ではございません。



申し込みはコチラから

【問い合わせ】

認定 NPO 法人びーのびーの

TEL 045-540-7422